

日本西洋古典学会 第74回大会

シンポジウム

# トロイア戦争の物語と英雄たち



2024年6月1日(土)

【司会・趣旨説明】 芳賀 京子 (東京大学)

## 【報告】

長田 年弘 (筑波大学)

女性、子供、老人の聖域避難 ——美術に見るトロイア神話

北見 紀子 (東京大学)

英雄的行為と残虐行為の境界線 ——帝政期の詩人が描いたトロイア戦争

上野 慎也 (共立女子大学)

トロイア戦争の英雄を引く文脈 ——古典期アテーナイの散文

栗原 裕次 (東京都立大学)

新しいパイディアの英雄ソクラテス ——トロイア戦争の英雄たちとの彷徨

## 【コメント】

芳賀 京子 (東京大学)

古澤 香乃 (東京都立大学／国際基督教大学キリスト教と文化研究所)

高島 純夫 (東洋大学)

田中 一孝 (桜美林大学)

- ◆ 開催形式：ハイブリッド (本部：神戸大学)
- ◆ 会場：神戸大学百年記念館 2F 六甲ホール
- ◆ 参加方法：会員に郵送した大会案内および学会ホームページをご確認ください
- ◆ HPアドレス：<https://clsoc.jp/>



主催：日本西洋古典学会 共催：神戸大学大学院文学研究科、ギリシャ大使館